



日本弁護士連合会
シンポジウム

積極的な医療検査により冤罪を防ぐ 質量分析・遺伝子解析の結果無罪となった虐待疑い2事例

2023年8月18日(金)
18時から20時
※事前申込制・参加費無料

会場

- 弁護士会館2階講堂
「クレオ」BC
(定員150名・先着順)
- IBM video streamingによる
オンライン配信

内容(予定)

1 基調講演

- (1) SBSを中心とする虐待疑い事案の問題点
宇野裕明会員(大阪弁護士会)
- (2) 担当した2事例の報告
川上博之会員(大阪弁護士会)
岡本伸彦医師(大阪母子医療センター 遺伝子診療科)
後藤貞人会員(大阪弁護士会)

2 パネルディスカッション「虐待問題に関する近時の動向」

- パネリスト 秋田真志会員(大阪弁護士会)
笹倉香奈氏(甲南大学教授)
古川原明子氏(龍谷大学教授)
徳永光氏(獨協大学教授)
コーディネーター 陳愛会員(大阪弁護士会)

参加申込方法

会場参加・オンライン参加ともに事前申込みが必要です(申込期限:8月15日(火))
以下のURL又は二次元コードからお申し込みください。

URL: <https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/818iryoenism/0818enzai/>



※新型コロナウイルス感染症拡大状況により、開催方式を変更することがございますので、御了承ください。
※御提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護方針に従い厳重に管理し、本シンポジウムの運営のために利用します。また、この個人情報に基づき、日本弁護士連合会又は日本弁護士連合会が委託した第三者から、本シンポジウムのイベントの開催案内、書籍の御案内その他当連合会が有益であると判断する情報を御案内させていただくことがあるほか、個人情報は統計的に処理・分析し、結果を個人が特定されないよう統計情報として公表することがあります。

【お問合せ先】日本弁護士連合会 法制第二課(TEL 03-3580-9964)

主催 日本弁護士連合会

共催 一般財団法人イノセンス・プロジェクト・ジャパン、龍谷大学犯罪学研究センター